

令和4年度事業計画書

公益財団法人 租税資料館

令和4年度においては、次の事業を実施する。

- 1 租税に関する資料・文献等の収集、管理及び展示公開等
 - (1) 研究・勉強用の資料・文献等図書等の収集、整理を充実するとともに、検索、オンライン図書閲覧等のためのパソコンを配備し、利用者の便宜を図る。また、現在までの租税資料館賞授賞作品を展示する等し、利用者の参考に供する。更に、授賞論文をホームページに掲載するとともに、論文集として製本のうえ、関係大学院等に配布し、作品の供覧を図る。
 - (2) 洋書に限り図書の貸出しを行う。
 - (3) 昭和40年以前に発刊された図書等について、劣化が進行しているものもあるので、順次スキャンを行い、再製本や電子媒体での保存を進める。
- 2 租税理論、租税制度、租税法、会計理論及び税務の執行に関する研究助成
 - (1) 租税に関する著書・論文を広く募集して、優れた作品の表彰を行う。
当館のホームページで募集要項を周知するほか、専門誌にも掲載して、募集の拡大に努める。
特に、若い人材の育成と能力の発掘に重点を置き、大学院生を対象として、全国の大学院に応募用ポスターの掲示を依頼し、募集の拡大に努める。
 - (2) 研究書の出版、外国税法等調査研究及び海外留学に対する助成を行う。
- 3 「和英対訳法人税法」及び「和英対訳所得税法」のホームページへの掲載等
「和英対訳法人税法」及び「和英対訳所得税法」については、税制改正を踏まえて作成し、ホームページに掲載し公表する。また、DVD版も作成し、数年に一度改定を行うが、その改定のための資料・情報を蓄積していく。
- 4 建物の管理運用
租税資料館ビルは平成8年3月の竣工以来26年目を迎え、設備の老朽化も進行しているため、適時・的確な維持及び管理に努める。

(以上)